

つるのおんがえし

「ご縁」をいただいたあなたへお届けする、「大きな想い」の「小さなお手紙」



斧とナイフで薪作りにハマってます。次のキャンプが楽しみだ〜

さあ! アフターコロナ、もといウィズコロナの時代が始まりますよ! 感動・創庫の芦川永光です。ただの風邪ノって言うのと、そんなことないノと反論が飛んできて、ちやうでの言い方を変えて、全くもって恐れる必要なしノということと、さっさと切り替えていきましょっか。

潮目は見るのではなく感じるものでした

1993年、ちやうどバブル絶頂からの崩壊を体感していました。当時のアルバイト先は、すかいらーくグループの和食部門だった「藍屋」。650円スタートの時給が何もしないのに50円上がり、半年したらまた元どおりになったり、オペレーションの簡素化や、お店の「夢庵」

への業態変更など、次々と起こりました。

当時の藍屋はとにかく本格志向で、バイトスタッフの意識が異様に高く、高校生アルバイトの僕にとっては、社に出るってこんなに面白いものかと感じていました。夏休みは月から金曜日までのパートさんとも絡んだりして、これもまた刺激的でした。当時のすかいらーくグループの隆盛ぶりがそのまま出ていたんでしょうね。

そんなお店で、一年半ほど経ち、キッチン内のすべての仕事が出来るようになった頃、見えなかった変化に気づきはじめました。わざわざやっていた作業の数々が、次々要らなくなっていくんです。例えば、オープン前の準備で、前日までの天つゆを寸胴鍋で煮出して氷で冷や

す、という作業。食中毒対策と教わったので、これが一切不要になった時は頭に?? が止まりませんでした。すべきことと言われ続けてきた作業を突然、必要なしと言われたら、すぐには受け止められないですよ。でも、こういうことが次々と起こりました、バブル崩壊の前後に。

本物の方がおもしろい

あの時、何を思ったかって、すごく切なく感じたんです。せっかくのこだわりがどんどん無くなって、なんだよ! って。つまらないって辞めちゃった人もいたんですよ。天つゆの件は多分、すべて本物だった状態から一部あるいはすべて偽物になったのかな。低価格化と多店舗展開を続けたすかいらーくグループの凋落はその後、ご存知の通り。創業者のひとりで、私が飲食店業界で最も尊敬する横川寛(きわむ)さんが現在、高倉町珈琲で体現をされているコンセプトが真っ向真逆というのも、20世紀の終わりから今に至る潮目なのだなあと痛感するのです。



感動・創庫

料金後納郵便

ゆうメール

株式会社 感動・創庫 kando-soko

〒259-1145 神奈川県伊勢原市板戸208-103 0463-79-9777 FAX0463-79-9778

どっちの自分を選ぶ？

コロナ前に戻るよねって
いう人と、世界は変わるよね
っていう人、これまた真っ向
真逆でそれぞれお会いする
んですが、僕は、どっちも間
違いない！と思っっています。
そもそもどっちも選べます
よねっつこです。

価値の変遷を僕なりに解
釈すれば、90年代は量や数。
2000・2010年代が情
報で、2020年代は生き方
になると考えます。そこで、
自分の価値を感じられる生
き方を今、選べるのだとし
たら僕は「それって本物？本
当？」ってことを基準にし
たいと思うんです。たかがバ
イトでも味わえた、大変でも楽
しい場所にいたいし、本当に



毎月の
キャンプで
アップデート中



やりたいことの方が心から
没頭できますし。その上で戻
るのかなあ、先に行こうかな
あって考えてみてはどうで
しょうか？というのが僕の
意見です。潮目って言うくら
いだから、ちょっとくらい混
ざってたって、ね、それでも
良いじゃないですか！！

「Reveal all」
→「Revealed all」

今年「すべてを明らかにす
る」ことを目標にしていた感
動・創庫ですが、ヤルヤル詐
欺のように1月、2月と過ご
しまして(笑)、3月からは一
連の騒動が始まったことで、
全世界の集合意識、集合知に
触れるまたとない機会を得
ました。その結果、私は5月
11日、世界の成り立ちを理解

するに至りました。つまり、
「すべてが明らかにになった」
ということですよ。

最も明るい日に
発表することになりました

この日を境に、世の中の解
釈がガラッと変わりました。
これ自体をどう説明するか
というよりも、僕はとにかく
皆さんを巻き込みたい！と
いう思いに駆られています。

もし、皆さんが巻き込まれ
たのちに、本当になりたい自
分になれるのだとしたら、喜
んで巻き込まれようじゃな
いか！と思われまますよね。
今、僕はその状態になること
に確信があります。
この答えについては来月、
すべてを6月中に揃えて
大々的に発表します。振り返

れば2014年に当時の限
界を感じ、人類のアップデー
トを企てようと2015年
ごろからガラッと意識を変
えました。一昨年から世界
がどう作られているのかを
研究、そして自分のすべてを
確認するまでに至りました。

ここまで様々な機会を得て、
様々な人のお世話になりま
した。育てていただいた、励
ましてくださったすべての
人たちに心から感謝してお
ります。

それもこれもすべて、今こ
こに集約されます。すべてを
明らかにした僕から贈る、
「すべてを制限なく自由にし
て、変幻自在に生きる」提言
です。どうかお楽しみに！と
か言いつつ、ちゃっかり一番
ワクワクしているのは僕自
身です。本物を一緒に取りに
行きましょう！

さらけ出しが
大好評の
ブログはこちら

スマホの
カメラで
ピッ!!

編集後記

現実とは過去の記憶でできている

僕はようやく、過去の振り返りによって、自分が癒され
ると気付きました。直近一年間は、親との関係を見直す時
間でした。親から受け取った現実がどんなものだったの
か、経験はもちろん、その影響によってどんな感情にな
り、どんな意識が芽生え、その後どんな行動へ影響を与
えたのかなど、幼少期まで遡って細かく見ました。

最も和解が進んだのは、子供の頃に言いたくも言え
なかったことを表明できたことでした。言われて辛かつ
たことや怒り、苦しみ。そして反対に、嬉しかったことや
楽しかったこと、感謝も両親に伝えました。すごく怖かつ
たけど、これを先に実践した人たちの後押しによって叶
いました。親と自分が涙するのと同時に、永久凍土のよう
なわだかまりが、瞬く間に溶けるのを感じました。

僕は父の影響でバイクに乗り始め、BOSEのスピー
カーで音楽を聴き始めました。お人好しの母の性格を受
け継いで、誰とも仲良くなれる図々しさを手に入れまし
た。という感じで過去に戻り、失っていた身体半分ずつを
取り戻した、この安心感は相当デカイっすね。子育てに励
む今、どんな大失敗をしても、父ちゃんやらかした！ハハ
ハハってなるだけっていう、子供への悪影響は何もない
やって信じちゃってるんですもん。

つかまり立ちが始まって
目が離せない期が到来！
僕らの対応力が
成長に追いつかない！

